

# EVER MORE

ヌマザワグループ 地域とのコミュニケーション広報誌  
サスティナビリティレポート

sixteenth 16

NUMAZAWA SDGs Agenda 2030 ©

エヴァモア

## 未来へつなぐバトンプロジェクト

新庄もがみの未来を創るために、ヌマザワのSDGsの取り組みが広がり、共感してくださる皆様と共に次の世代へバトンをつなぐことをカラフルなりボンに込めました。リボンは未来への想い、希望です。

# 人形・写真供養祭 物故者慰霊祭

会員様  
無料

12.18 【土曜日】 10:00 【受付】 ~

10:00 人形・写真受付  
17:00 人形・写真ご供養祭開式  
18:00 物故者慰霊祭開式



会場  
エヴァホール新庄  
新庄市飛田 558  
供養料 1,000 円  
(会員様無料)

※お申し込みはエヴァモア倶楽部  
JAエヴァモア倶楽部

会員カードの提示  
をお願いします。



※受付は当日のみとなります。前日・後日の持ち込みはできません。  
※人形ケースやガラス・金属等とは遠慮ください。  
※本年度ヌマザワ・JAにてご葬儀されました故人様を合同慰霊祭にてご供養致します。

想いをつなぐ  
エヴァモア

<https://www.numazawa.co.jp>  
<http://www.evermore-s.art>

お問い合わせ  0120-52-0855

ヌマザワグループ

- 株式会社ヌマザワ 本社
- エヴァホール新庄・紫陽花・すみれ
- エヴァ アネックス
- やすらぎファミリエ茶屋町
- エヴァやすらぎ・エヴァモア美術館
- お仏壇ギャラリーヌマザワ
- 〒996-0026 山形県新庄市大町3-41  
TEL.0233-22-2137 FAX.0233-23-7566
- 株式会社医療救急サービス
- ヘルスケアショップシーブ
- いきいき倶楽部 シーブ
- エヴァモア倶楽部・JAエヴァモア倶楽部 事務局

SDGs Column



SDGs とは

SDGs は「Sustainable Development Goals」(持続可能な開発目標)の略称で 2015 年 9 月の国連サミットで採択された、国連加盟 193 カ国が達成を目指す 2016 年から 2030 年までの国際目標です。地球規模のさまざまな問題を解決するために 17 の目標と、それを達成するための 169 のターゲットを設定しています。



SDGs は県内で広がっています

「SDGs 県民運動を推進 県、山大、山新が共同宣言」として、山形新聞に掲載された写真です。吉村知事は、「SDGs の取り組みの重要性を広く宣言し、県内各界各層へと広がる運動につなげていくことは、本県の持続的な発展に大きく資する」と述べています。SDGs の活動の輪は、産学官、一般市民へと広がっています。(2020.8.7 山形新聞)



山形新聞全面やホームページで社員全員の顔を出すことで、ヌマザワの姿勢、社員の想いをお伝えします。

を消す、考えて運転する、徹底したゴミの分別を行う。わからないことは、自ら調べて学ぶ姿勢が見られるようになりました。会社だけでなく、各家庭でも取り組んでいます。また、福原鮮魚店さん、新庄東高さんなど、SDGs をきっかけに良い縁の循環が生まれています。一企業であるヌマザワだけでは解決できない地域の課題でも、縁でつながったパートナー先とお互いができることが増えていき、この新庄もがみの人たちが安心して暮らせる「まち」が未来へつながっていくと思っっています。ヌマザワが地域から必要とされる会社であるために、SDGs に取り組み、未来へバトンをつないでいくことが、地域社会、皆様に対する恩返しであると考えています。私たちは SDGs で地域に新風を吹かせます。



ヌマザワ SDGs 宣言

新庄もがみの未来を創るため  
「持続可能な社会」を  
次世代につなぐことが私たちの使命です。

2021 年 9 月 25 日  
株式会社 ヌマザワ  
代表取締役 沼澤 紘一



「新庄もがみ」で一番をめざす  
地域から広がる共感の輪  
ヌマザワのSDGsのうねりを  
地球環境、地域社会、会社の未来へつなげる

ヌマザワの企業理念は「想いをつなぐ」です。人生最期のセレモニーであるお葬式を事業として、日々多くの方々と接する中で、最近、地域のコミュニティや人と人、社会とのつながりの縮小化、希薄さを感じています。

経営者としては、事業を持続していくことがお客様に対しての最大のサービスと考えていますが、親としての視点では、今のままでは地域社会も地球環境もさらに大変になっていく状況で、「子供に事業をつないでいけるのか」との思いがよぎりました。では、「私たちができることは何か」、経済活性化や人口増加など大きなうねりは起せなくとも、日々の業務でお客様との深い関わり、多くの方々との接する会社だからこそ、少しずつできることから始めることで、社会や環境を変えられるのではと考えました。それがヌマザワが SDGs に取り組み意義です。

決めたからには、「新庄もがみで一番」をめざす覚悟で、まずは社員の勉強会から始めました。SDGs を知り、自分ごととして理解したことで、社員に変化が表れてきました。たとえば、これまでも会社として意識づけしてきた環境問題ですが、以前より、こまめに電気

「やまがた SDGs フェスタ」出展  
2021年9月23日(祝)山形ビッグウイング



ヌマザワのSDGsの取り組みを発信しています。



SDGs 基礎講座では、SDGs を理解し、自分ごとと捉えられるように、山形新聞記事から考えるワークを行いました。普段何気に読む記事をSDGsの視点で考え、グループで話し合いました。全員が提出した課題と取り組みをまとめました。ヌマザワのSDGsのスタートです。

新庄もがみの未来を創るための第一歩 ここから始めました



SDGsのワークは、新聞記事と17の目標を見比べながら、そこから課題に導いていきます。

未来へ想いをつなぐヌマザワ  
SDGsプロジェクトキックオフ

”誰ひとり取り残さない”  
全社員でSDGsを学ぶ  
キックオフ宣言です。

SDGsは世界の共通語、地球規模のさまざまな問題を解決するための理念は「誰ひとり取り残さない」です。ヌマザワでは役員、正社員、アルバイトまで全員がSDGsを理解し、自分ごととして行動していくために学びを続けていきます。

始まりは2021年5月、SDGsの基礎を学び、グループワーク、発表を行い、遠い世界のことではなく、自分ごととして、一人一人が考えました。日頃から葬祭業や接客業の研修など、学ぶこと、発表することを実践しており、勉強会には慣れている社員ですが、SDGsの17の目標を見つめながら、いつもとは違う頭の使い方、課題に戸惑うこともありました。

SDGsは「誰もが一年生」、みんな一年生から始めて、上級生の階段をのぼる努力をしています。これからも継続して学び、会社として、地域の住民として取り組んでいきます。

新庄もがみ地域でお客様に支えられて、126年の歴史を刻んで参りましたが、これからも皆様と共に時を重ねていきたいの想いと、これまでの恩返しの中でヌマザワはSDGsに取り組んでいきます。「SDGsって何?」「どんなことやってるの?」など、気軽にお声を掛けていただきましたら、うれしく思います。

やまがたSDGsフェスタに参加

去る9月23日、山形新聞・山形放送主催の「やまがたSDGsフェスタ」に出展してきました。山形県では初めてのSDGsの大きなイベントです。県内各地の企業、山形大学が参加し、会場には小さなお子様つれの家族、学生、一般の人など、多くの来場者がありました。ブースに来ていただいたお客様との会話からも、SDGsの広がりを感じました。私たちの今の行動が、地球の、そして、地域の未来を創ります。

## ESG 経営から導く SDGs プロジェクト

ヌマザワのSDGsの取り組みは「環境」「社会」「企業統治」で構成されたESG経営を通じて、SDGsが導く2030年のヌマザワの姿を掲げました。

地球環境や地域社会が抱える課題解決に向けた取り組みを継続していくことで、住み続けられる新庄もがみの創造に貢献してまいります。



### G 企業統治に対する取り組み

- DX をはかり時流にあった「ヒト」「モノ」「コト」「情報」戦略を行う。
- 事業継続計画を策定しリスクマネジメントを行う。
- SDGs 推進委員会を月に1回開催しPDCA サイクルをまわす。
- SDGs 推進委員会の結果を取締役会議に報告し経営にいかす。
- SDGs の情報を開示する。
- SDGs の情報を共有し共に活動する

目標 新庄もがみで持続可能な経営が100%できている会社。

### G 企業統治 (Governance)



### E 環境 (Environment)

### E 環境に対する取り組み

- クリーンエネルギーを導入する。
- 電気自動車を導入する。
- LED 照明や省エネ機器を導入する。
- 缶・ビン・ペットボトルの分別を行い再利用につなげる。
- 環境に配慮された「お棺」や「返礼品袋」を使用する。

目標 クリーンエネルギー導入率 100%  
電気自動車導入率 80%、  
LED 照明導入率 90% を達成する会社。

### S 社会に対する取り組み

- 地域住民の方と交流の場をつくる。
- カルチャースクールを開催する。
- 終活セミナーを開催する。
- ご遺族に寄り添いお葬式のサポートを行う。
- 法事・仏壇・仏具などの供養品を扱う。
- 健康経営優良法人の認定を受ける。
- 仕事だけでなく教養を含めた多様な教育を行う。
- 目安箱を設置し業務改善をはかる。
- 女性社員の更なる活躍を推進する。
- 社員満足度アンケートをとり働き方改革に取り組む。
- 新庄まつりや新庄雪まつりなど地域行事へ協力する。
- 新庄もがみの方楽しんで頂けるようなイベントを企画する。
- シニア・障がい者・グローバル人材など多様性をもった雇用をはかる。
- 葬祭会館を緊急時の避難施設として提供する。
- AED をすべてのホールに配置する。
- 東日本大震災で被災された方の支援活動を行う。
- 地域文化（自然・伝統・芸術）の発信活動を行う。
- 日本文化（絵画・美術）をエヴァモア美術館から発信する。

目標 自社の成長を通じてSDGs活動を100%続けることにより新庄もがみの持続可能な社会をデザインすることに貢献する会社。



7 エネルギーをみんなに  
そしてクリーンに

又マザワの  
全施設  
LED化



13 気候変動に  
具体的な対策を

エシカル  
商品の  
利用



環境を考慮して、エシカル商品を取り入れています。



又マザワの葬儀会館、本社の電気をLED照明にしました。



12 つくばない  
資源を  
再利用する

限りある  
資源の  
再資源化



本社に設置したゴミ箱でしっかり分別しています。

の地産地消につながる電気メニユーを提供するものです。エヴァホール新庄で「やまがた水力プレミアム」を採用しています。また、本社、エヴァホール新庄、エヴァやすらぎ、やすらぎファミリイ茶屋町の照明を一部祭壇を除いてLED照明にしました。

リサイクルを行う活動は、大きなゴミ箱を設置し、分別を徹底しています。ゆくゆくは、ゴミを集めてリサイクルできるようにリサイクルステーションを作りたいと考えています。

地球に優しい商品を使う活動は、お客様にお出しするコーヒーをエシカルなコーヒーに変えました。

SDGs宣言を行い、活動を始めたことで、パートナーシップ企業とのつながりが増えてきて、又マザワの取り組みが広がっていくのを感じています。社内においても、社員の意識が変わり、自ら積極的に行動しています。小さな行動でも一つ一つ続けていくことで、子供たちが住み続けられる「地球環境」をつくります。

子供たちが住み続けられる「地球環境」をつくる



13 気候変動に  
具体的な対策を

E 環境  
(Environment)

再生可能エネルギーの地産地消で  
脱炭素社会に向けて  
貢献する活動

小さな一歩が大きな形になっていく  
又マザワができる取り組みを  
一歩ずつ確実に！



エヴァホール新庄で東北電力のやまがた水力プレミアムを採用しました。

新庄もがみ地域は、四方を鳥海山、月山、神室連峰などの山々に囲まれ、原生林が多く残っています。また、山形県の母なる川・最上川をはじめ小国川、地名にもなっている鮭川、真室川など多くの清流が流れています。豊かな自然は、最近の気候変動による影響で土砂崩れや洪水などの脅威にもなります。未来の子供たちが安心して暮らせる地球環境を残していく為に、私たちは今から環境問題の解決に取り組みます。

又マザワは内外にSDGs宣言を発表し、具体的な活動を開始しました。環境については、脱炭素社会に向けて貢献する活動として、東北電力から「やまがた水力プレミアム」の供給と認定書を交付されました。「やまがた水力プレミアム」は、山形県においてCO2排出削減に取り組む企業に、CO2を排出しない山形県企業局の水力発電所の電気を供給することで、再生可能エネルギー



地域の皆様のお役に立つように、コロナ感染予防セットを行政に寄付しました。

日付	寄附先	寄附品	寄附内容	活用方法
7月10日	エヴァホール新庄	消毒液	消毒液	お中元および各種催しのセンターに設置
7月20日	新庄市役所	消毒液	消毒液	お中元および各種催しのセンターに設置
8月10日	新庄市役所	消毒液	消毒液	お中元および各種催しのセンターに設置
8月15日	エヴァホール新庄	消毒液	消毒液	お中元および各種催しのセンターに設置
8月20日	エヴァホール新庄	消毒液	消毒液	お中元および各種催しのセンターに設置
8月25日	エヴァホール新庄	消毒液	消毒液	お中元および各種催しのセンターに設置
8月30日	エヴァホール新庄	消毒液	消毒液	お中元および各種催しのセンターに設置
9月5日	エヴァホール新庄	消毒液	消毒液	お中元および各種催しのセンターに設置
9月10日	エヴァホール新庄	消毒液	消毒液	お中元および各種催しのセンターに設置
9月15日	エヴァホール新庄	消毒液	消毒液	お中元および各種催しのセンターに設置
9月20日	エヴァホール新庄	消毒液	消毒液	お中元および各種催しのセンターに設置
9月25日	エヴァホール新庄	消毒液	消毒液	お中元および各種催しのセンターに設置
9月30日	エヴァホール新庄	消毒液	消毒液	お中元および各種催しのセンターに設置

コロナ対策支援にもSDGsの取り組みの輪が広がっています。

ヌマザワのすべての施設に万一来備え、AEDを設置しました。



地域のイベントに協賛しました。



高齢の方も大勢参加くださいました。高校生とのやり取りが微笑ましい。

様のお葬儀に対する不安や相談をお受けしました。また、SDGsに取り組んでいる新庄東高の生徒さんとのタイアップでスマートフォン写真教室を開催しました。地域住民と高校生との交流は住民の方、生徒さん、ヌマザワにとっても有意義な取り組みであると思います。

地域貢献活動を行うについては、戸沢村ランドゴルフ協会さんのものがみ地区のランドゴルフ大会への協賛。新庄市、舟形町、大蔵村にアルコール一斗缶と消毒スタンド、啓蒙看板の3点セットを寄贈しました。また、ヌマザワ本社、エヴァホール新庄、エヴァやすらぎ、やすらぎファミリアエ茶屋町に、万一の際にお客様の生命を守るために、AEDを設置しました。そして、2011年の東日本大震災後から継続しております、震災孤児支援として、ジェットみやぎさんに寄附金を送らせていただきました。

これからもみんなが安心して暮らせる「まち」をつくりたいです。

みんなが安心して暮らせる「まち」をつくる

S 社会 (Social)



新庄最上地域にお住いの皆様へ  
**お葬式セミナー**  
もしもに備えて今からできること  
～コロナ禍でのお葬式事情～

最近の  
お葬式事情  
お葬式費用  
お葬式の流れ  
お葬式の準備

6/6日 エヴァやすらぎ  
6/13日 やすらぎファミリアエ茶屋町  
6/19日 エヴァホール新庄

AM10:30~12:00  
参加無料  
各回10組限定

事前ご予約特典  
1 ご法要折詰  
2 エンディングノート

0120-52-0855

お客様の安心のために、お葬式セミナーは今後も開催していきます。

新庄もがみ地域には人口減少、少子高齢化などの地域課題があげられています。将来安心して暮らし続けるためには、「まち」「人」「仕事」の好循環が必要と考えます。創業以来、街の中心地に本社を構え、新庄の3つのエリアに葬儀会館を保有するヌマザワならではの活動を「お客様」「社員」「地域社会」が良きパートナーとして一緒に取り組むことにより地域課題を解決しみんなが安心して暮らせる「まち」をつくりたいです。

お客様、地域社会に対しての活動テーマは、ヌマザワの本業である葬祭業を通しての取り組みに深く関連しています。

シニアライフをデザインする活動で、6月に3回にわたって「お葬式セミナー」を開催しました。また、JAさん主催でもヌマザワの葬儀会館を会場に2回合計6回のお葬式セミナーでお客様

地域社会の想いをつなぐヌマザワ  
充実する日々のために  
人と人との交流で笑顔になる  
不安や心配は安心に変えていく



食糧の供給のバランスが歪んでい

### ■取り組みの内容を教えてください。

食糧を捨てている一方で飢餓が発生しているなど、世界的な食糧の供給のバランスが歪んでい



## 企業理念「食の力で世界を変えていく」 グランデミート(大豆)が SDGsの達成に貢献



株式会社食のカコーポレーション  
海鮮問屋 マルハ福原鮮魚店  
代表取締役 福原 和輝氏



昭和20年創業の福原鮮魚店様。三代目福原社長は関東で飲食店の複数店舗の管理、運営を15年間学んだ後、2014年に「食のカコーポレーション」を設立。ヌマザワでは仕出し料理でお世話になっています。今回は、新庄市でSDGsに取り組む企業としてお話を伺いました。

は？  
私には子供が三人いますが、「彼らの将来、新庄はどうなっているんだろう」から始まりました。社会はシステム化されて住みやすくなっているかもしれませんが、食糧はどうかと調べたら、このままでは厳しい現実を知り、何か行動を起こさなくてはいけないと思ったのがきっかけです。

■取り組みの内容を教えてください。  
食糧を捨てている一方で飢餓が発生しているなど、世界的な食糧の供給のバランスが歪んでい

■描く未来を教えてください。  
来年度からは最上郡内の大豆で私どもが加工して、惣菜と大豆ミートを販売していく予定です。東北で大豆ミートといえば、食のカコーポレーションというようにつながっていきたくと思っています。今後ヌマザワさんと一緒に、新庄市、山形県、日本を考えたSDGsの取り組み提案を行なっていきたくと思っています。一社ではできないこともヌマザワさんならいるいるなことが形になっていくと思います。

## 地域から必要とされる「会社」をつくる

# G ガバナンス (Governance)



## SDGsの実践で変化に強い会社をつくる

SDGsの取り組みで  
素晴らしい化学反応の連鎖が起きる



「事業継続力強化計画」が東北経済産業局より認定されました。

時代の変革とともに社会問題や地域課題が変化してきています。変えていくことと変えてはいけないことを見極める不易流行の精神が求められます。私たちは多様化するお客様のニーズにお応えするサービス提供力、そして内部環境と外部環境の変化にも柔軟に対応する環境適応力、さらにSDGsを実践することにより地域から必要とされる「会社」をつくります。

進化し続けるテクノロジーに  
対応していく、さまざまなリスクを想定するなど、いかなる変化にも強い会社をつくり、事業を継続していくために事業計画を立てました。また、SDGsを実践していくために、毎月一回の勉強会を続けています。社員のSDGsに対する理解が深まるにつれて、意識も高まっています。



グループに別れて、SDGsの課題から又マザワに提案できることを話し合い、積み重ねています。当社沼澤社長もグループに入って考えを述べます。



## SDGs 授業



礼文化を伝えていくことは、又マザワのSDGsの取り組み活動の一つです。高校生のみなさんがお葬式を体験してくださることは、又マザワにとっても大切なことだと思っています。

模擬葬儀を体験して下さったみなさんのクラスは、毎週火曜日の午前中の授業で、又マザワへのプレゼンのためにグループディスカッションを行なっています。

当社の沼澤社長も授業に参加して、グループごとにまとめた提案内容を伺います。実際には実現が難しいようなアイデアもありますが、それを実現させるにはどうしたらいいかのヒントや考え方を示したり、前回の授業からの進捗や方向転換など、毎回、真剣に向き合い、意見を述べています。

発表は 12月、どんなプレゼンテーションをしていただけるのか、実用化可能か、とても楽しみにしています。新庄東高のみなさんの体験が、新庄もがみ地域の未来に活かされることを願っています。



## 模擬葬儀

儀礼文化の想いをつなぐ  
初体験のつながりが未来に活かされていく

新庄東高さんは、特色ある取り組みや地域と連携したプログラムを通して、座学では学ぶことのできない実践力を育成しています。その一貫として、現在高校2年生の2クラスがSDGsに取り組んでいます。1年生の時は、SDGsの基礎知識とグループディスカッションを学び、2年生から実践として、新庄市内の企業から出されたSDGsの課題について考え、各グループごとに発表をします。

新庄東高さんから「又マザワと新庄東高が地域でできること」のプレゼン授業のご依頼をいただきました。

授業の中でエヴァホール新庄で模擬葬儀を行い、葬儀会場に入り、記帳することから、あいさつ、マナーなど葬儀の一連の流れを実際に体験していただきました。新庄東高の田宮校長先生は「ご住職でもありますので、校長先生のお経もお経も貴重な経験だったのではと思います。お葬式の儀



新庄東高等学校 2年S2組  
くりた ことか  
栗田 湖都夏さん  
新庄まつりがあるから、みんな仲がいい。新庄は楽しいけど、高校生の楽しむところが少ないから、増えたらうれしいな。



新庄東高等学校 2年S2組  
ふくし だいち  
福士 大知さん  
新庄は人が温かい、仲良くして親切な人が多い。駅前通りの商店街がさびしいので、もっとにぎわうようになってほしいです。

## 新庄東高生がバトンをつなぐ シントウと又マザワのSDGs

湖都夏さん「飢餓」という言葉は知っていても、SDGsのことは知らなくて、学んでいくうちにいろいろな問題があることがわかり、ニュースの見方が変わってきました。飢餓は遠い国のことのようにも感じていますが、コンビニなどにある募金箱におつりを入れるようにして、少しでも役に立ちたいと思っています。

### 飢餓をゼロに



湖都夏さん「2030年は26歳ですね。どんな未来を描いていますか？」  
湖都夏さん「関東方面の大学への進学を考えていて、卒業したら新庄に戻って幼稚園の先生になりたいです。新庄が大好きなので、自分たちで積極的に活動して、楽しく過ごせる新庄にしたいです。」  
大知さん「今の自分たちが当たり前前のことが、世界中の人にも当たり前の世の中になっていて欲しいです。貧困や飢餓のない世界のため、ボランティアなど積極的に参加していきたいです。」

■SDGsを知る前と後で変わったことはありますか？  
大知さん「今までは世界で問題が起きている、苦しんでいる人がいるのはわかっているけど、人ごとにして、気にしていませんでした。高一からSDGsの授業を受けて、日常でも飢餓のことを考えて、食事は残さない、食品ロスをなくすなど、できることを始めています。」

■又マザワのイメージは？  
大知さん「葬祭業って堅いイメージがありました。が、そうじゃなくて、お葬式も悲しいだけじゃなく、感謝を伝える場でもあること、地域にもいろいろと貢献している会社だと知りました。」  
湖都夏さん「葬儀場はやはり堅いイメージだったので、話を伺っているうちに地域の方との関わりを大切にしたい、イベントなどもやる、明るい会社のイメージに変わりました。模擬葬儀は、まったく知らなかった作法やお別れの仕方を今うちに学べたことは良かったです。」



## 地域と連携した プログラムで実践力を

### SDGsの取り組みを通して 経験値を重ねていく



学校法人 新庄学園 新庄東高等学校  
理事長・校長 田宮 邦彦 氏

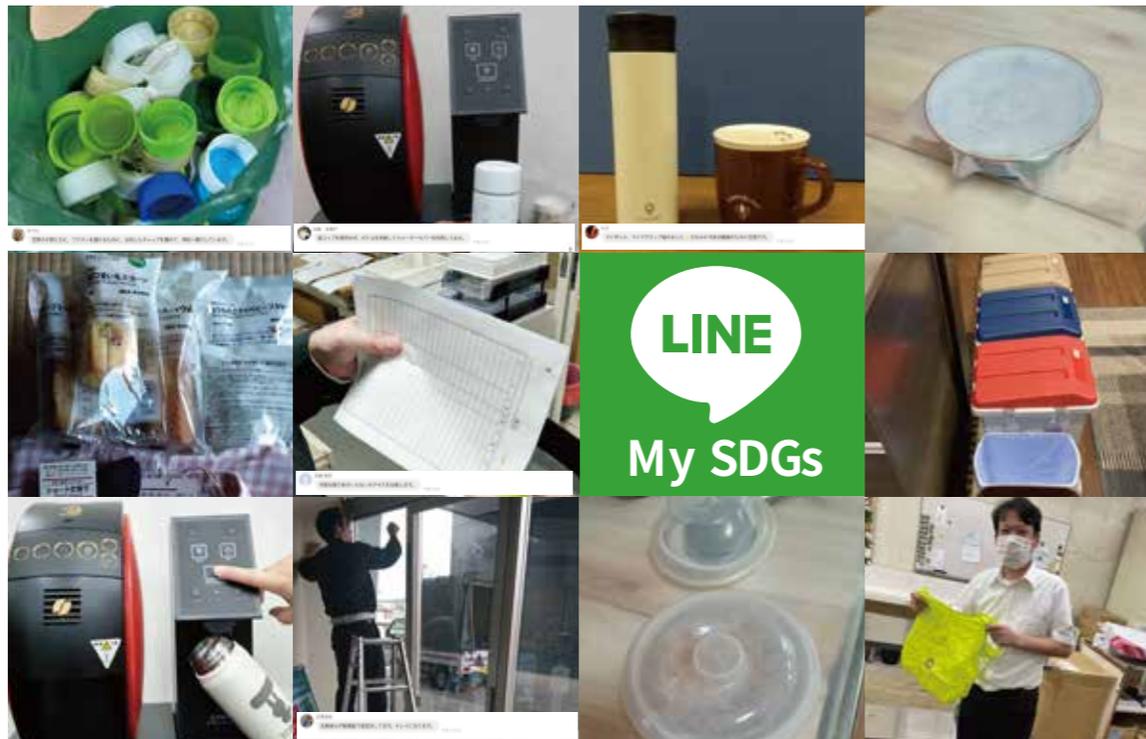
当校は実践力を育成するためにプレゼンテーションの授業を展開しています。東京の御茶ノ水ビジネス専門学校に先生に何度も来校いただき2年間かけて構築してきました。その展開にSDGsの取り組みもあります。例えば、生徒たちは「飢餓をゼロに」といわれても実感がないものに、何ができるのか、どう提案していくのかというのには難しいかもしれません。そこから何を感じて吸収して欲しいかを担当の教員たちは考え、準備してきました。今回は4社の企業にプレゼンするために取

り組んでいます。高校生にとって葬儀社は身近ではない存在です。その中で模擬葬儀を経験したことは、生徒なりに得るものがあり、今後プラスになると信じています。また、今、留学生がいますが、始めて接する異文化の世界、そういう経験を数多くできるのが当校の強みです。経験値として生徒たちが積み重ねていくものとして、SDGsにつながっていく展開ができればと思っています。

これからは「人間力」、勉強だけできる人間よりリーダーシップを取ってまとめられる人間が重宝され、可愛がられます。人間力をつけて卒業後は、新庄に残ったり、戻って来て起業し、地域を盛り上げて欲しいものです。今は東京より地方にいろいろなチャンスがあります。この地域の子供たちは、とても素直で純真ですが人見知りで、自分から相手の懐に入る一歩目が踏み出せない。それが社会に出た時に二歩三歩の差になります。知り合えばとても情に厚くて優しい子供たちです。自分から行動し、この雪をビジネスに変えるくらいの発想と実践力で新庄地域を今より開放的で楽しい地域にしていく。そんな生徒を育てられれば、こんな素晴らしいことはないと思っています。

社員の意識に変化が！

ラインでつながる。



NUMAZAWA  
My SDGs  
LINE application

SDGsは世界の共通語です。ママザワでは、社員みんなにしっかりとSDGsを理解してもらい、その後も学びを続けています。そのため、会社としての取り組みだけでなく、社員一人一人が自分ごととして、職場や家庭で取り組みを始めました。SDGsを知る以前から取り組んでいたことでもあります。SDGsを知り、自分ごととして腹落ちしてからは、「会社の方針だからやる」というだけではなく、自ら積極的に取り組んでいます。

社員の取り組みをMy SDGsと命名して、ライングループをつくり、自分たちが実践したことを各自ラインにアップしています。他の人の取り組みで良いものは取り入れていく、そんな良い循環とコミュニケーションが生まれています。意識が変わったことで、行動が変わってきました。

未来のためにみんな楽しみながら、My SDGsに取り組んでいます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



自分ができること、どんな小さなことでも地域の誰もが取り組むことでみんなが笑顔になれる地域になっていく。



沼澤 俊樹  
式典施行部

“ SDGs REVIEW NUMAZAWA ”

SDGsの取り組みは、会社だけではなく、仕事を離れた後には家庭でも取り組んでいます。小学生の子供さんを持つ2人に家庭でのことも聞いてみました。



長澤 直美  
ホールスタッフ

■SDGsを知って変わったことは？

沼澤 普段の行動に対してSDGsの観点ならどうするか、もっと良くするためにはなど、意識が変わりました。

長澤 以前から水筒は持ってきていましたが、子供にも水筒を持たせるなど、ペットボトルを飲まなくなりまし。小さなことから始めています。

■会社での取り組みは？

沼澤 ゴミの分別と車の運転です。地球環境を意識するようになりました。

長澤 ペットボトルはこれまでそのまま捨てていたのが、今はキャップとラベルを取って、洗ってと徹底して分別してから捨てるようになりました。

■家族(子供)とSDGsの話は？

沼澤 小一の上の娘が学校でSDGsの話の話を聞いているので、家庭でも話題になります。保護者会で学校に行くと、校長先生始め、先生方の意識の高さを感じます。

長澤 最近テレビでも流れるので、小学生の娘は私と一緒しよに考えて行動してくれそうです。自宅では発泡トレイをスーパージ持っています。

■新庄もがみのために貢献活動は？

沼澤 笑顔で過ごせる地域づくり。

長澤 地域のつながりを大切に。